

質 疑 応 答 書

案件名称：戸田市ウォーカブル推進業務及び北戸田駅周辺ウォーカブル歩道整備工事設計業務

No	質 疑	図面番号	回 答	図面番号
1	・AIカメラ解析項目の「来場者属性」について、想定している種別があればご教示ください。		歩道設計にあたり、ストリートファニチャーやイベントなどの利用頻度の高い属性を把握したいため、性別、概ねの年代(子ども、若者、社会人、高齢者等)の属性種別を想定している。	
2	・AIカメラの台数と撮影・読取り時間について、想定している数量があればご教示ください。		<p>社会実験の対象地の時間帯別の歩行者数及び滞在時間を把握し、社会実験実施期間と平常時と比較・検証することを目的としており、原則として以下の仕様を想定している。</p> <p>①最低台数： 1台×道路2路線＝2台</p> <p>②撮影・読み取り時間： 平常時の平日・休日の2日、及び社会実験期間中(催事実施時×1日、ファニチャー設置時×2日)の計5日を想定</p> <p>③時間帯： 埼京線の始発～終電の時間帯を想定。</p>	

※ この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。質問の内容によっては回答に設計変更を含む場合もあることから、業者は質問の有無にかかわらず全文を読みたい。